PR

木の美しい響きをコンパクトに!

「ウッドコーンスピーカー」を搭載し、コンパクトサイズを実現したビクター「EX-DM10」。普段スマホで聴いている音楽をもっといい音で、しかも、思い思いの場所で楽しめます。木材の振動板から紡ぎ出される美しい音が、寛ぎの時間を穏やかに包み込むでしょう。

企画賞

金賞 一体型システムステレオ(10万円未満)

一体型システムステレオ

VICTOR EX-DM10

¥OPEN

SPEC ●主な搭載機能:Bluetooth再生、USBメモリー再生(ハイレゾ音源含む)/録音、ワイドFM/AMラジオ再生 ●実用最大出力:10W+10W ●入力端子:アナログRCA×1、光デジタル×1 ●出力端子:ステレオミニ×1 ●最大対応サンプリング周波数/量子化ビット数:WAV/FLAC 192kHz/24bit(USB部) ●スピーカー型式:1ウェイバスレフ型 ●スピーカーユニット:60mmフルレンジ×2 ●外形寸法:335W×115H×191Dmm ●質量:3.0kg

瑞々しい歌声は特筆もの 豊潤なステージ感を堪能できる

VGP審査員 **岩井 喬**

ビクターのミニコンポ製品を中心に、販売開始から20年経った現在に至るまで根強い人気を誇る「ウッドコーンスピーカー」シリーズ。その最新モデルとして登場したのが、横幅34cmという、置き場所を選ばないコンパクトな一体型音体が特長の「EX-DM10」です。省スペースで書斎や寝室など、置きたい場所へ気軽に設置でき、普段使いのスマホから高音質に音楽を楽しむためのツールとして開発されています。インテリアにも調和しやすいライトウッドカラーの明るい木目調デザインを採用。さらに新開発の6cmウッドコーンスピーカーは、振動板に天然木の中でも理想的な音響特性を持つカバ材を用いた他、センターキャップ部は中高域の艶やかさとクリアさが活きるチェリー材を用いた特別な仕様となっています。そしてスマホからのワイヤレス再生でより高音質な伝送を実現するaptX HD、aptX LLコーデックにも対応。ワイドFM/AMチューナーに加え、USBメモリーからの最大192kHz/24bitまでのハイレゾ音源再生も可能です。

実際に音を確かめてみると、キャビネット内部の反射板構造も手伝い、サイズ感を超えた広がりある音場が展開。生き生きとした音雑れのよい、鮮やかなボーカル再生が楽しめます。ロックのリズム隊も詰まることなく豊かに響かせ、シンセやエレキギターの粒立ちよいニュアンスもクリアに再現。オーケストラのハーモニーも分離よく聴こえ、音量を上げても破綻せず、抑揚よく聴かせてくれる、余裕のあるサウンド再生能力を有しています。特に瑞々しい女性ボーカルの浮き上が感は特筆すべきものがあり、スマホだけでは味わえない豊潤なステージ感を堪能することができるでしょう。

木が奏でる美しい響きの ウッドコーンスピーカー

スピーカーの振動板は、音の伝搬速度が速く、内部損失が大きなものが理想とされています。その点、木材、特に「EX-DM10」に用いられている6cm「ウッドコーンスピーカー」の振動板に使われているカバ材は、音の伝達速度が速く、余分な振動も速度に吸収する、理想的な素材。センターキャップに用いられたチェリー材と相まって、艶やかでクリアな中高域を再生します。

幅34cmのコンパクトサイズ 省スペースで設置できる

幅34cmのコンパクトなボディで、場所を取らずに設置できるため、リビングやデスクトップ、寝室などに置いて、いつでも高品位なサウンドを楽しめます。また、ライトウッドカラーを採用した明るい木目調のデザインは、どんなインテリアにも馴染みやすく、優しく温もりのある表情を演出してくれます。

PR

Hi-Fi思想に基づく2ウェイスピーカー

老舗ブランド・ビクターのHi-Fi思想に基づき、本格的な2ウェイ3スピーカー+バッフルプラジエーター構成を採用。天然木ウッドデザインも美しい小型ステレオスピーカーです。

豊かな低域再生が魅力のステレオスピーカー

VGP審査員 **鴻池賢三**

本製品はステレオ再生タイプのBluetoothスピーカーです。最大の特長は、老舗ブランド・ビクターの高音質技術を凝縮させ、小型ながらウーファーとトゥイーター、大型バッフルプラジエーターを搭載した2ウェイスピーカー構成を採用していること。内部設計も細部までこだわり、高音質再生を追求しています。加えて、天然木を採用した外枠は、風合いにまでこだわりが感じられます。無垢材ならではの木目が美しく、表面がマット調仕上げで手触りもナチュラルなど、感性に響く要素を備えています。インテリアとして映え、オーディオ機器として愛着が持てます。

肝心の音質も良好で繊細さと温もりが感じられるもの。広がり感の高いステレオ再生に対応し、ウーファーと背面のパッシブラジエーターによる豊かな低域再生も好感が持てます。ナチュラルで長時間のリスニングにもお薦めできます。機能面では連続12時間再生の大容量バッテリー内蔵、AUX入力によりテレビなどとの接続も可能であるほか、本機2台を無線ペアリングするとよりスケールの大きなステレオ再生ができます。

Bluetoothスピーカー

VICTOR SP-WS02BT

¥OPEN

企画賞 金賞 Bluetoothスピーカー(1万円以上2万円未満)

SPEC ●通信方式:Bluetooth標準規格Ver.5.3 ●対応コーデック:SBC、AAC ●スピーカー構成:トゥイーター×2、ウーファー×1、パッシブラジエーター×1 ●実用最大出力:3W×2(トゥイーター)+14W(ウーファー) ●連続再生時間:約12時間 ●入力端子:AUX×1 ●外形寸法:208W×81H×80Dmm ●質量:約820g

LINEUP

SP-WM01BT

¥OPEN

企画賞 受賞 Bluetoothスピーカー(1万円以上2万円未満)

「SP-WS02BT」と同様、2ウェイ構成を採用したモノラルスピーカー「SP-WM01BT」もラインアップ。よりコンパクトで持ち運びにも便利。

PR

迫力の重低音と軽快な装着性

"重低音&タブ"をコンセプトとする「XX」シリーズにショートスティック型モデルが登場。迫力の重低音はそのままに軽快な装着性を実現しています。

迫力の重低音だけじゃない! 実はオールラウンダー機

VGP審査員 **高橋 敦**

"重低音&タブ"コンセプトで長年揺るぎない人気を誇る「XX」シリーズから1万円の完全ワイヤレスが登場となれば期待が高まりますが、それを裏切らない完成度です。ラバー素材プロテクターと高度な防水防塵性能を備える頑強なボディ。その強さを視覚的にもアピールするまさにタフなデザインは装着時のテンションも上げてくれます。さらに今回はスティック型フォルムも採用。その短めのショートスティックのおかげで持ちやすさも装着安定性も向上しているのに注目です。

サウンド面ではサウンドモード切り替え機能がポイント。緩みのない深い響きで重低音コンセプトを体現する「ベース」モードに加えて、得手不得手のないバランスタイプの「ノーマル」、声の明瞭度を際立たせて動画や各種音声コンテンツを聴き取りやすくしてくれる「クリア」の計3モードが用意されています。ルックスは迫力満点でありつつ、サウンド的には迫力に加えて実はオールラウンダー的な対応力もあり。そんな器用さもこのイヤホンの魅力であり、安心して選びやすい理由です。

金賞 Bluetooth 完全ワイヤレスイヤホン(8千円以上1万円未満)

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン

JVC HA-XC62T

¥OPEN

SPEC ●通信方式:Bluetooth標準規格Ver.5.3 ●対応コーデック:SBC、AAC ●連続再生時間:最大7時間(充電ケース込み最大24時間) ●質量:約4.4g(片耳)、約38.5g(充電ケース) ●付属品:イヤーチップ(XS/S/M/L)、充電用USBケーブル

「XX」シリーズといえば「重低音×タフ」がコンセプト。本機もまた、IP55相当の防水・防塵、さらに耐衝撃仕様の「TRIPLE PROOF」を継承しています。